

平成 26 年度合同防災訓練の開催結果

8 月 31 日（日）、芦屋市の潮芦屋フリーゾーンをメイン会場に、兵庫県及び阪神地域 7 市 1 町の主催により、85 機関、約 2,000 名が参加して合同防災訓練を実施しました。

今回の訓練を通じ、防災関係機関の連携強化、県民の防災意識の高揚など、地域における災害対応力を高めるための大きな成果を挙げることができました。

1 実施日時

平成 26 年 8 月 31 日（日）10：00～13：00

2 実施場所

(1) メイン会場

潮芦屋フリーゾーン（芦屋市海洋町）

(2) サブ会場

① 芦屋市総合公園（芦屋市陽光町）

② 芦屋市保健福祉センター（芦屋市呉川町）

3 主催

平成 26 年度合同防災訓練実行委員会

（構成：兵庫県、芦屋市、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町）

4 参加規模

(1) 参加機関

【参加機関(主催は除く。)] (順不同)					
No.	機 関 名	No.	機 関 名	No.	機 関 名
1	陸上自衛隊第 3 師団司令部	27	三田市消防本部	53	ひょうご国際交流団体連絡協議会
2	陸上自衛隊第 3 師団第 3 特科隊	28	猪名川町消防本部	54	公益財団法人兵庫県国際交流協会
3	陸上自衛隊第 3 師団第 36 普通科連隊	29	神戸市消防局	55	特定非営利活動法人芦屋市国際交流協会
4	陸上自衛隊第 3 師団第 3 飛行隊	30	日本赤十字社兵庫県支部	56	特定非営利活動法人日本トイレ研究所
5	海上自衛隊阪神基地隊	31	兵庫県災害医療センター	57	一般社団法人日本自動車連盟兵庫支部
6	自衛隊阪神病院	32	兵庫県立西宮病院	58	一般社団法人兵庫県自動車整備振興会
7	自衛隊兵庫県地方協力本部	33	芦屋市立芦屋病院	59	一般社団法人兵庫県トラック協会
8	在日米軍	34	兵庫医科大学	60	一般社団法人兵庫県 L P ガス協会
9	第五管区海上保安本部	35	一般社団法人兵庫県医師会	61	一般社団法人兵庫県警備業協会
10	神戸海上保安部	36	一般社団法人芦屋市医師会	62	一般社団法人兵庫県建設業協会
11	西宮海上保安署	37	公益社団法人兵庫県看護協会	63	一般社団法人日本アマチュア無線連盟兵庫支部
12	関西空港海上保安航空基地	38	芦屋市赤十字奉仕団	64	株式会社 NTT ドコモ CS 関西支社
13	近畿地方整備局企画部	39	神戸医療学園神戸医療福祉専門学校三田校	65	西日本電信電話株式会社兵庫支店
14	近畿地方整備局兵庫国道事務所	40	公益財団法人兵庫県住宅再建共済基金	66	関西電力株式会社神戸支店
15	神戸地方気象台	41	特定非営利活動法人兵庫県防災士会	67	大阪ガス株式会社兵庫導管部
16	近畿管区警察庁兵庫県情報通信部	42	ひょうごボランティアプラザ	68	日本無線株式会社
17	兵庫県警察本部	43	芦屋市社会福祉協議会	69	株式会社ラジオ関西
18	兵庫県芦屋警察署	44	芦屋市自主防災会連絡協議会	70	J : COM 神戸芦屋
19	兵庫県神戸水上警察署	45	芦屋市消防団	71	伊丹コミュニティ放送株式会社
20	兵庫県消防防災航空隊	46	芦屋市女性消防団バーディーズ	72	株式会社エフエムさんだ
21	芦屋市消防本部	47	兵庫県教育委員会 (EARTH)	73	西宮コミュニティ放送株式会社
22	尼崎市消防局	48	兵庫県教育委員会阪神教育事務所	74	生活協同組合コープこうべ
23	西宮市消防局	49	兵庫県教育委員会阪神教育事務所宝塚教育振興室	75	セッツカートン株式会社
24	伊丹市消防局	50	兵庫県立舞子高等学校環境防災科	76	イオンリテール株式会社近畿・北陸カンパニー
25	宝塚市消防本部	51	兵庫県立聴覚障害者情報センター		
26	川西市消防本部	52	公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会		

(2) 参加航空機・船舶・車両

- ヘリ：6機（陸上自衛隊、海上保安庁、近畿地方整備局、兵庫県、兵庫県警察、在日米軍 各1機）
- 船舶：4隻（海上保安庁2隻、海上自衛隊、兵庫県警察 各1隻）
- 車両：約70台（救助工作車、高圧発電車、移動基地局車、対策本部車、パトカー、レッカー車等）

5 訓練想定

南海トラフ巨大地震

6 訓練の特徴

巨大地震・津波に備えた「関係機関連携」による公助の充実強化と「住民主体の避難・支援」による自助・共助の促進

- ① 津波災害を想定した防潮門扉閉鎖訓練、避難訓練（高所避難、要援護者支援等）
- ② 「避難所等におけるトイレ対策の手引き」に基づく災害用トイレ設置・運営訓練
- ③ 在日米軍による救援物資・重篤患者搬送訓練
- ④ 陸路・海路・空路を一体的に活用した救出・救助、救援物資搬送訓練等

7 訓練項目

(1) メイン会場

緊急地震速報・シェイクアウト訓練

芦屋市災害対策本部設置訓練

津波伝達訓練

住民避難訓練

防潮門扉閉鎖訓練

先遣隊調査訓練

救出・救助訓練（道路啓開、倒壊家屋、多重交通事故、高層ビルからの救出、海上漂流者救出）

応急救護所開設・運営訓練

避難所開設・運営訓練（応急救護、救援物資受入・仕分け、非常炊き出し、応急給水）

救援物資搬送訓練（陸路、海路、空路）

ライフライン復旧訓練（通信、ガス、電力）

航空管制訓練

一斉放水訓練 等

(2) サブ会場①

SCU 設置・運営訓練

重篤患者搬送訓練

(3) サブ会場②

福祉避難所開設・運営訓練

ボランティアセンター開設・運営訓練

(4) 展示ブース（ライフガーデン潮芦屋）

減災キャンペーン PR

8 訓練状況

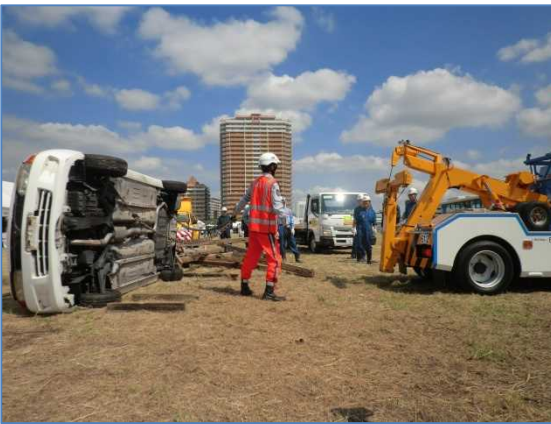
○ 住民避難訓練



○ 住民による初期消火訓練



○ 道路啓開訓練



○ 緊急物資搬送訓練



○ 応急救護所設置運営訓練



○ 倒壊家屋からの救出訓練



○ ライフライン復旧訓練



○ 一斉放水訓練



○ 避難所開設・運営訓練



○ 災害用トイレ設置訓練



○ SCU 設置運営訓練



○ 重篤患者搬送訓練



○ 福祉避難所開設訓練



○ 要援護者受入訓練



○ 福祉避難所運営訓練



○ 展示ブース (メイン会場)



○ 展示ブース (ライフガーデン潮芦屋)



○ 閉会式

